

# ハイトラスト トファン ディング

# 学術 ベンチャー キャピタル



OISTは最優秀の人材を集めて、共通ビジョンの実行に必要なリソースを5年間保証して提供することで、戦略分野を構築するのであり、優れているけれども卓越してはいない教員に対して資金の上でのインセンティブを与え、戦略分野に導くものではない。ハイトラスト・ファンディングはOISTの戦略の礎であり、その採用に競争の優位性を与える。



外部評価委員会は、OISTがハイトラスト・ファンディングを活用するため、競争力のある国際共同研究に参加することを奨励する。ハイトラスト・ファンディングが「学術ベンチャーキャピタル」とみなされる文化の確立を奨励する。

# 戦略計画の 実行：

# 教員育成 教員採用

永続的かつ全体的な課題：

国際的な名声を得るという目標は、重要な分野に数名以上のスター・ステータスの教員を有することと同義である（中略）ISTは、重要な研究分野においてその名前とリーダーシップがISTを有名にするであろう中堅調査員を求めなければならない。同時に、テニユア准教授の昇進に対して非常に高い基準が適用されなければならない。

*(2015年ISTオーストリア評価報告書)*

外部評価委員会は、OISTがハイトラスト・ファンディングを活用するため、競争力のある国際共同研究に参加することを奨励する。ハイトラスト・ファンディングが「学術ベンチャーキャピタル」とみなされる文化の確立を奨励する。

# 戦略計画の 実行：

# 成長拡大 分野



大きなインパクトを与えるためにOISTが優れた立地と資金調達構造を活用できる研究分野に投資

(研究展望委員会2017)



海洋科学分野で戦略的に2名の教員を採用したことにより、この分野における沖縄の地理的優位性の活用が可能となった。新任教員は地元水産業との連携を開始し、沖縄において特定の価値を生み出している



OISTにおいて強化が急務である研究領域は、数学、機械学習、データサイエンスである。これらは科学技術のすべての分野にとって重要であることから、OISTにとっても重要な注目分野となっている



OISTのピーター・グルース学長が、自ら戦略的採用プロセスに関与する決意を示したことを称賛する。学長の個人的関与がこの事業の成功の鍵となると外部評価委員会は考える

# 技術移転

# コミュニティ



外部評価委員会は、技術移転に関するOISTの計画が持続的で、沖縄の経済発展に寄与する可能性が十分にあるという2015年の支持を繰り返し強調する



外部評価委員会は、優れた大学を構築することはユニットや教員だけでなく、包括的で活気あるソーシャル・エコシステムを創ることであり、互惠のために地域と連携するというOISTの信念を共有する



OISTは、OISTイノベーションパークとなる「ノースキャンパス」を開発するという壮大な計画を持っている。このOISTイノベーションパークには、経済・ハイテク産業地区、混合住宅地区、大通りショッピング、レクリエーション地区、K-12学校が含まれる



外部評価委員会は、資金調達が非常に困難となる可能性が高いことを認識しているが、OISTがこれらの計画を精力的に推進することを奨励する

# 戦略計画の 核心および 試金石：

## 3つの 基本理念



本学は、人類に恩恵をもたらす、世界最先端の学際的研究を行う機関としての地位を確立することを目指す



本学は、効率的な事務部門の支援の上に、科学と教育を結びつけて、イノベーションと起業家精神を涵養し、研究・学習・共同活動の目的地となることを目指す



本学は、沖縄でのイノベーションの実現にとって最適なパートナーとなり、触媒としての役割を果たすことで、経済成長と持続可能な利益を促進し、日本及び国際社会にとって重要な問題に対処することを目指す